

玉紙 超撥水^{和紙} 施工要領



1. まずは、下地調整

(共通) 凹凸、目地等にパテ処理を行い、平滑にします。

- プラスターボード
ネジ・釘類は必ず錆止を行ってください。
- ベニヤ (合板類)
ネジ・釘類は必ず錆止を行ってください。
また、灰汁の出る可能性が高いので必ずシーラー処理を行ってください。
- モルタル下地
糊の吸込みがありますので、下地への吸収と接着の均一化を図る為、必ずシーラー処理を行って下さい。
- 特殊下地、リフォームの場合
プロの施工業者様にお問い合わせください。特にリフォームの場合は現場での確認が必要となります。



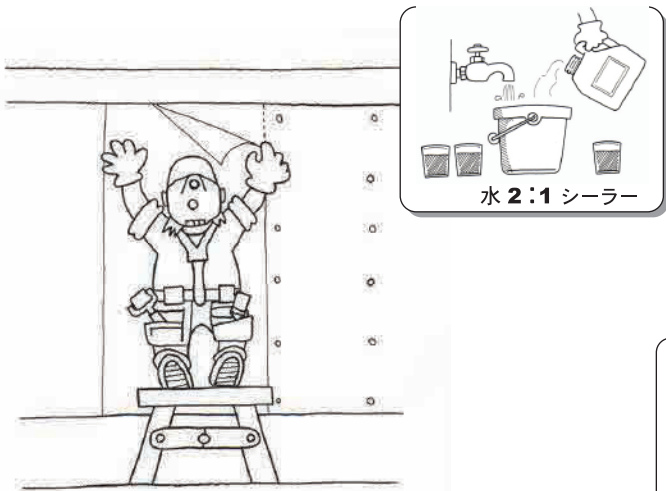
2. 次は糊付け & 貼付け

(共通)

- 事前チェック
製品の有効幅は92cmです。有効幅以上を使用して施工された場合、色違いの原因となりますので、ご注意ください。
- 接着剤は原液タイプをおすすめします。
- オープンタイムは糊付け後5~10分経過してから貼り付け作業を開始して下さい。
(施工場所の温度や湿度により異なります)
オープンタイム (養生時間) が短いと、後伸びによる膨れ縮み、ジョイントの突き上げ等が発生し、仕上がりがきれいになりません。
- 天地がありますので、裏面の片端にあるマークをご確認の上、貼付けを行って下さい。

ご注意!

濃色 (MA-8100~8402) は、和紙表面に付着した糊が乾くと白っぽく目立ちますので、ジョイント部の糊のみみ出しにはご注意ください。

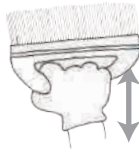
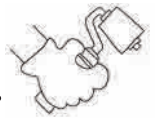


水 2:1 シーラー

3. さあ施工中・施工後には

(共通)

- ジョイントのローラー掛けは、当て紙をしてハミ出た糊が付かないようにし、ローラーはあまり強く押し付けないように注意して下さい。
- 撫で付けは撫で刷毛で行い、上下に動かし、左右には動かさないようにする。
※左右に動かすと壁紙が横に伸びます
- 表面に付着した糊は、あわてずに落ちてタオルに充分水を含ませ、軽くたたきようにして取り除き乾いたタオルで水分を取ってください。
- 自然素材であるため、左右の色が異なる場合があります。左右を反転させるリバーサ貼で美しく仕上げられます。

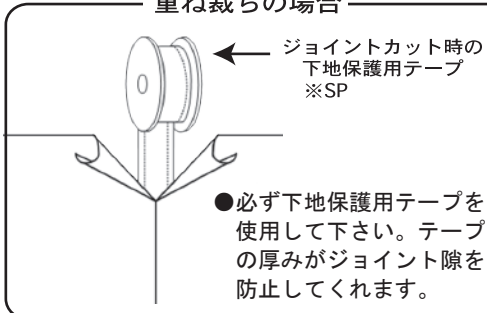


- エアコン等での急激な温度変化は目地隙の原因になりますので、自然乾燥させて下さい。



より綺麗に貼るために

重ね裁ちの場合

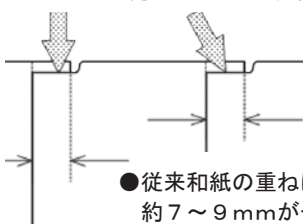


- 必ず下地保護用テープを使用して下さい。テープの厚みがジョイント隙を防止してくれます。

※SPセーフティ (極東産機)

重ね貼りの場合

重ねシ口は約7~9mm以内



- 従来和紙の重ねは約7~9mmが一番美しい仕上げとされています。



株式会社 丸和

918-8231 福井県福井市問屋町1-19 Tel.0776-21-7724 Fax.0776-21-7329
http://www.tamagami.jp e-mail:info@tamagami.jp